

ボーリング柱状図

調査名

ボーリングNo.

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	No. 2	調査位置	千葉県木更津市矢那				北緯	
発注機関		調査期間					東経	
調査業者名	株式会社地盤試験所 電話 (03-5600-2911)	主任技師	現場代理人	コア鑑定者	ボーリング責任者			
孔口標高	10.36m	角			地盤勾配	使用機種	ハンマー落下用具	
総掘進長		度	向	鉛直	エンジン	ポンプ		

標尺	標高	層厚	深度	柱状図	土質区分	色調	相對密度	相對稠度	記述	孔内水位m / 測定月日	標準貫入試験				N 値	原位置試験		試料採取		掘進
											深	10cm毎の打撃回数	打撃回数 / 貫入量	深度		試験名	深度	採取方法	室内試験	
1		1.80	1.80		礫混じり中砂	黒黄灰			GL-0.00~0.10m表土。 GL-0.10~0.30m微細砂、暗黄灰色、粒径均一、粒子非常に細かい。含水少。 砂の粒径不均一、粒子粗い。粗、細砂分若干混入。φ2~30mmの円、亜円形。軟質。φ5~20mm主体の礫を少量混入。		1.15	11	13	14	38	88.0				
2		0.80	2.60		礫混じり粘土	乳黄灰			含水少。粘着性脆い。上部、細礫をブロック状に少量挟む。円、亜円形、軟質。φ5~20mmの円、亜円形、軟質な礫を極く少量混入する。下部に褐色の粗中砂を縞状に薄く少量挟む。		2.15	8	11	12	31	81.0				
3					砂礫	黒黄灰			含水中。泥水希釈される。φ2~30mm礫形、礫質様々。φ5~20mm主体。マトリックス、中砂。砂の粒径様々。粒子は粗く、粗、細砂分を若干混入。		2.45	22	24	4	50	88.2				
4					微細砂	暗黄灰			GL-3.00~4.50m、乳黄灰色の粘土をレンズ状に極く少量挟む。GL-4.50~4.80m、粘土分を薄く不規則に挟む。		3.15	18	19	13	50	82.5				
5		2.70	5.30		貝殻混じり細砂	黒黄灰			含水中。砂の粒径不均一。粒子細かい。微細砂分若干混入。貝殻片(二枚貝)を多量に混入。褐色の微細砂をレンズ状に極く少量挟む。		4.15	17	19	14	50	83.6				
6					微細砂	黒黄灰			含水中。砂の粒径不均一。粒子非常に細かい。密度、密。		5.15	9	14	20	43	83.0				
7					微細砂	黒黄灰			含水中。砂の粒径不均一。粒子非常に細かい。密度、極密。		5.43	8	15	17	40	80.0				
8		3.40	8.70		微細砂	暗黄灰			含水中。砂の粒径不均一。粒子非常に細かい。密度、密。		6.15	10	13	18	41	81.0				
9		0.90	9.60		微細砂	黒黄灰			含水中。砂の粒径不均一。粒子非常に細かい。密度、密。		7.15	22	28	50	75.0					
10		0.76	10.36		微細砂	黒黄灰			含水中。砂の粒径不均一。粒子非常に細かい。密度、極密。		8.15	24	23	3	50	71.4				
					微細砂	黒黄灰			含水中。砂の粒径不均一。粒子非常に細かい。密度、極密。		10.15	24	23	3	50	71.4				
					微細砂	黒黄灰			含水中。砂の粒径不均一。粒子非常に細かい。密度、極密。		10.36	1	1	21						